

職員一人ひとりがその能力を発揮し、仕事と子育ての両立を図り、働きやすい職場環境の整備を行うため、次のような行動計画を策定する。

1. 計画期間： 令和3年12月1日～令和8年11月30日までの5年間

2. 内容

目標1：職員のライフワークバランスを確保するため、さらなる年次有給休暇の取得を推奨する

〈対策〉

- 令和3年12月～ 年次有給休暇の取得状況の把握
- 令和4年 1月～ 取得率の低い部門について業務も含め、原因を検討
- 令和4年 4月～ 改善案の実施、取得推奨の周知・呼びかけ

目標2：職員が十分な生活時間や睡眠時間を確保でき、ライフワークバランスを保つため勤務間インターバルの徹底、周知を図る

〈対策〉

- 令和3年12月～ 勤務間インターバルの状況把握
- 令和4年 2月～ インターバルの確保を意識するよう、職員に周知、職員の意識改革を図る
- 令和4年 4月～ 実態把握及び検討、改善計画立案

目標3：職員が生活時間において充実した時間を過ごせるよう、所定外労働時間の削減を図る

〈対策〉

- 令和3年12月～ 所定外労働時間の状況把握
- 令和4年 1月～ 所定外労働時間の多い部門の業務内容の把握・原因検討
- 令和4年 4月～ 改善計画の立案・実施

目標4：職員が育児休業・復職時の短時間勤務制度・子の看護休暇・介護休暇・介護休業を取り、継続就業しやすい環境づくりを行う

〈対策〉

- 令和3年12月～ 職員の意識調査・状況把握
- 令和4年 2月～ 調査分析と現状に応じた周知方法の検討
- 令和4年 4月～ 周知と呼びかけの実施

目標5：男性職員の育児休業・子の看護休暇・介護休暇・介護休業を取りやすい環境づくりを行う

〈対策〉

- 令和3年12月～ 目標4の意識調査・状況把握を転用
- 令和4年 2月～ 調査分析と現状に応じた男性職員への周知方法の検討
- 令和4年 4月～ 周知と呼びかけの実施